

高松市長 様  
高松市議会議長 様

### 高松市市民プール 廃止ではなく存続・充実を求める署名

浜ノ町(大的場)にある市民プールは、幼児や低学年、障害のある子を持つ親などを中心に「子どもたちが安心して泳げるプール」として1978年に開設以来、毎夏たくさんの市民に親しまれてきました。

ところが、今夏(2021年)、高松市は8月に循環ろ過設備の破損を理由に利用中止を発表しました。今回、循環ろ過設備の配管が錆びついて紙の厚さしかないところや穴があいている箇所があることがはじめてわかりました。プールが完成して43年間、一度も配管の取り替えをおこなっておらず安心・安全な管理体制のあり方が根本から問われる事態です。

高松市は、不当にも、2019年に「大規模修繕が必要になったときは修繕せず廃止する」とした経過があります。しかし、中核市である高松市にとって市民プールはかけがえのない宝の施設であり、市民の誇りとしてきた施設です。43年間、必要なメンテナンスを怠ってきた責任は市が負うべきであり、市民にガマンを強いることはゆるせません。

- ① 学校プール、民間プールにはない流水プールをもち、低額な料金でだれもが安心して泳げるレジャープールの特質をもった施設です。
- ② 市民プールを利用して泳げるようになった子どももたくさんおり、市民スポーツの向上に大きく寄与している施設です。
- ③ 障害児を含め、子どもたちにとって大好きな、そして必要な施設です。
- ④ 瀬戸内海国立公園が一望できるすばらしい景観・自然とともにある施設です。
- ⑤ プールの入り口には「高松市民スポーツ憲章—だれでもいつでもどこでもできるスポーツ活動をとoshi活力ある都市を築く(一部略)」が掲げられ、市民プールはその象徴ともいえる施設です。

市民プールは築43年とはいえ、メンテナンスを丁寧におこなうことで末永く活用が可能です。市民スポーツの振興のためにこそ予算を優先的に使うよう強く求めます。

#### 請願事項

1. 高松市市民プールを末永く活用できるよう廃止ではなく存続・充実をはかること。

氏 名	住 所

高松市長 様  
高松市議会議長 様

### 高松市市民プール 廃止ではなく存続・充実を求める署名

浜ノ町(大的場)にある市民プールは、幼児や低学年、障害のある子を持つ親などを中心に「子どもたちが安心して泳げるプール」として1978年に開設以来、毎夏たくさんの市民に親しまれてきました。

ところが、今夏(2021年)、高松市は8月に循環ろ過設備の破損を理由に利用中止を発表しました。今回、循環ろ過設備の配管が錆びついて紙の厚さしかないところや穴があいている箇所があることがはじめてわかりました。プールが完成して43年間、一度も配管の取り替えをおこなっておらず安心・安全な管理体制のあり方が根本から問われる事態です。

高松市は、不当にも、2019年に「大規模修繕が必要になったときは修繕せず廃止する」とした経過があります。しかし、中核市である高松市にとって市民プールはかけがえのない宝の施設であり、市民の誇りとしてきた施設です。43年間、必要なメンテナンスを怠ってきた責任は市が負うべきであり、市民にガマンを強いることはゆるせません。

- ① 学校プール、民間プールにはない流水プールをもち、低額な料金でだれもが安心して泳げるレジャープールの特質をもった施設です。
- ② 市民プールを利用して泳げるようになった子どももたくさんおり、市民スポーツの向上に大きく寄与している施設です。
- ③ 障害児を含め、子どもたちにとって大好きな、そして必要な施設です。
- ④ 瀬戸内海国立公園が一望できるすばらしい景観・自然とともにある施設です。
- ⑤ プールの入り口には「高松市民スポーツ憲章—だれでもいつでもどこでもできるスポーツ活動をとoshi活力ある都市を築く(一部略)」が掲げられ、市民プールはその象徴ともいえる施設です。

市民プールは築43年とはいえ、メンテナンスを丁寧におこなうことで末永く活用が可能です。市民スポーツの振興のためにこそ予算を優先的に使うよう強く求めます。

#### 請願事項

1. 高松市市民プールを末永く活用できるよう廃止ではなく存続・充実をはかること。

氏 名	住 所